

第2学年 技術・家庭科（家庭分野）

教科のねらい

- ① 食生活を振り返り、健康に良い食習慣について考え、実践していくことができる。
- ② 生鮮食品の旬や加工食品の品質表示・食品添加物について知り、食品を適切に選ぶことができるようになる。
- ③ 安全や衛生に気をつけながら、日常食の調理ができるようになり、自分や家族の食事を整えることに興味をもつ。
- ④ 自分の成長を振り返り、中学生である自分と家族や家庭生活・地域との関わりについて考える。
- ⑤ 幼児の観察や、遊び道具を製作するなど実践的・体験的な学習を通して、幼児の遊びの大切さを理解し、幼児の生活習慣を学習することで今の自分を見つめさせる。

☆学習を進めるに当たって

使用教材	○教科書 新しい技術・家庭 [家庭分野]（東京書籍） ○副教材 技術・家庭総合ノート[家庭分野]（東京書籍） ○教材 調理実習 幼稚園実習	持ち物	・教科書 ・ファイル ・筆記用具 ・裁縫道具
学習の進め方	《学習をしっかりするには》 ○何事にも興味をもって取り組もう。 ○実習時は、友だちと協力して助け合いながらすすめよう。 ○技能は、地道に努力しよう。 《家庭学習》 ○宿題は、丁寧に行おう。必ずやって、提出しよう。 ○食に関して興味をもち、手伝いを進んでし、買い物に積極的に行くことで応用力を身に付けよう。 ○家族や家庭に対して興味をもち、家族の一員として役割を果たそう。 ○学習したことを家で更に調べ、実践しよう。 《定期テスト》 ○前期の学級は2学期中間に、後期の学級は学年末に100点満点で50分のテストを行います。 ○教科書、ノート、配付したプリント、視聴したビデオやDVDなど授業で行ったすべての内容から出題する。また、時事問題もある。「自分の考え」をしっかり書こう。 ○授業中に学習したことをしっかり復習しよう。		
学習上の注意等	○授業中は、先生や友達の話や意見を大切に聞こう。 ○授業で気づいたことはノートに工夫してまとめておこう。 ○実習中は、他の班員と協力し、時間の使い方を工夫しよう。 ○ノート、プリントなどの提出期限は守ろう。 ○「どうすれば効率がいいか」など常に工夫しながら、あきらめることなく前向きに取り組もう。 ○すぐに人に聞くのではなく、自分でもよく考えよう。		

☆学習内容および評価について

学 習 計 画				
学 期	期	月	単 元 計 画	試 験
1	前期		※2組は家庭を学習します。 (1・3組は技術を学習します)	
		6	わたしたちの食生活 食生活について 栄養素の種類とはたらき 生鮮食品について	
		7	加工食品について 日常食の調理をする	
		8	包丁の使い方 調理実習 (レポート)	
		9	よりよい食習慣について	
2		10	わたしたちの成長と家族 家庭や家族の機能・地域との関わり 幼児の心身・心の発達	中 間
		11	幼児の生活と遊び	
	後期		※1・3組は家庭を学習します。 (2組は技術を学習します)	
		11	わたしたちの成長と家族 家庭や家族の機能・地域との関わり 幼児の心身・心の発達 幼児の生活と遊び	
		12	わたしたちの食生活 食生活について 栄養素の種類とはたらき 生鮮食品について 加工食品について	
			日常食の調理をする 包丁の使い方 調理実習 (レポート)	
			よりよい食習慣について	
3		1	日常食の調理をする 包丁の使い方 調理実習 (レポート) よりよい食習慣について	学 年 末
		2		
		3		

評価にあたって		
評価観点		評価の場面・方法
関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	・食生活に関心をもち、意欲的に授業に取り組もうとしている。 ・安全に気をつけて実習をしようとしている。 ・自分の成長や生活、幼児の心身・心の発達に関心をもつ。 ・学習した内容を自分の生活に取り入れようとしている。	チャイム着席 準備物 発表意欲 行動観察 実習の取り組み 提出物 ワークやノートの内容
	・自分の食生活について考え、改善する工夫をしている。 ・包丁の使い方や盛りつけを工夫できる。 ・幼児に適した遊びや遊び方について、工夫することができる。	実習の取り組み 発表内容 ワークやノートの内容 作品の評価 定期テスト
工 夫 ・ 創 造		
技 能	・調理器具の扱いが正しく安全にできる。 ・包丁の使い方、調理の手順など安全に手際よく、実習できる。 ・遊びや遊び道具についての観察をまとめて発表することができる。	実習の取り組み ワークやノートの内容 作品の評価 定期テスト
	・栄養素の種類やはたらきが理解できる。 ・調理実習時の器具の扱いや安全について理解できる。 ・調理実習の手順について、理解できる。 ・幼児にとっての遊びの意義、遊び道具の役割、発達との関わりを理解している。	定期テスト 小テスト ワークやノートの内容 授業の発表内容
知 識 ・ 理 解		